

平成30年度 公立小松大学入学者選抜試験  
一般入試（A日程）試験問題

小 論 文

【国際文化交流学部】

国際文化交流学科

(注意事項)

- 1 問題冊子は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題冊子は本文3ページです。答案用紙は2枚です。
- 3 答案用紙の所定欄に受験番号を記入しなさい。
- 4 答えはすべて答案用紙の指定のところに、横書きで記入しなさい。
- 5 アルファベット文字や数字は、1マスに1字で記入しなさい。
- 6 字数制限のある解答については、句読点を1字と数えること。
- 7 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

I 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

**著作権の関係上、非公表としております。**

(出典：小田切徳美『農山村は消滅しない』岩波書店 2014年 71～73頁)

問題文中、一部省略した箇所があります。

[問1] 筆者は地域に求められるリーダー像についてどのように主張しているか。100字以内で答えなさい。

[問2] 筆者は「暮らしのものさし」がなぜ必要だと述べているか。30字以内で答えなさい。

[問3] 地域づくりにおける「暮らしのものさし」の例をあげ、それについてあなたの考えを400字以内で述べなさい。

Ⅱ 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

著作権の関係上、非公表としております。

【問1】 第二パラグラフ（下線部）を日本語で要約しなさい。

【問2】 日本の地域社会のグローバル化において、コンビニはどのような役割を果たすことができるか。この文章をふまえながら、あなたの考えを日本語 500 字以内で述べなさい。

平成 30 年度公立小松大学入学者選抜試験

追 加 事 項 に つ い て

【 小論文 】

問題 II （ 出典について ）

O'Brien, T. ほか (2015) Viewpoints: Japan and England, Tokyo: Nan'un-do